

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)渡辺通りホテルPRJ	階数	地上12F
建設地	福岡県福岡市中央区	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	500 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年6月 予定	評価の実施日	2019年11月28日
敷地面積	1,238 m ²	作成者	川崎正憲
建築面積	625 m ²	確認日	2019年11月28日
延床面積	7,114 m ²	確認者	川崎正憲



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 84%

③上記+②以外の 84%

④上記+ 84%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.4

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 環境に関する配慮事項を遵守し、計画を進めている。具体的には出来るだけ緑地をもうけるなど、ゆとりのある計画としている		その他
Q1 室内環境 開口部には複層ガラス、内外装は省エネ計算の基準が確保された外皮性能を保持したものとす、また内装材すべて4★の健康素材を採用している	Q2 サービス性能 福祉のまちづくり条例の遵守、耐震性などの基本性能を確保し、モデルルームなどその内容を確認し、機能的で使いやすい性能をたもっている。	Q3 室外環境(敷地内) 正面玄関周りに緑地を設けるなど、環境に配慮した外部環境づくりに心がけている。
LR1 エネルギー 省エネルギー計算の基準が確保されており、LED照明や、エネルギー消費量の少ない設備機器の導入を行っている。	LR2 資源・マテリアル ノンフロン材、内装素材での4★の採用など、資源・マテリアルの採用においても配慮している	LR3 敷地外環境 1階はピロティを設け隣地への圧迫感を押えた

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される